

展示パネルの例

■ 開通区間の概要

徳島南環状道路開通区間概要

○徳島南環状道路は、「徳島外環状道路」の一部であり、徳島市中心部の通過交通を排除し、市街地流入交通の迂回・分散を図ることで、徳島市内で慢性的に発生している渋滞を緩和し、地域の活性化に寄与する総延長9.5kmの地域高規格道路で、現在までに側道部分3.7kmが開通しています。

路線名	一般国道192号 徳島南環状道路
開通区間	上八万IC(上八万町下中筋)～徳島市八万町橋北
延長	2.2km
アクセス道路	国道438号、県道宮宮徳島線
開通日	平成27年2月28日(土)
車線数	2車線(暫定)

■ 今回開通区間の平面図

位置図



平面図



■ 当該区間におけるこれまでの工事の変遷

上八万IC(国道438号交差点)付近の変遷

約10年前



2004年10月14日撮影





2014年2月22日撮影

■ 今回の開通により期待される効果

今回の開通により期待される効果② ～地域の産業活動を支援～

- ◆国道438号が大動脈の神山町や佐那河内村は、徳島県特産品「すだち」や「権蔵」、「ももいちご」などの日本トップクラスの産地であり、多くが京阪神方面へ出荷されています。
- ◆国道438号から臨海部が一帯で結ばれ、県内外の市場への出荷がスムーズになる等、物流面で地域の産業活動を支援します。

徳島県産「すだち」の生産状況



徳島県産「すだち」の出荷状況



JA徳島市 権蔵センター

JA美波郡 神山センター

■ 開通後の通行上の留意点

一般国道192号 徳島南環状道路 平成26年度の開通区間の利用に際しての留意点

徳島南環状道路全体図

◆上八万IC～法花IC…自動車専用道路(無料区間)

・125cc以下の二輪車・自転車・歩行者は通行できません。




橋大団



約 16 枚程度のパネルを展示予定